

School Social Worker News Letter

2023
11.10
.....
28号

香川スクールソーシャルワーカー協会主催 2023年度 スクールソーシャルワーカー養成講座

入門講座 (集合研修)

オリエンテーション

9・10

1day

すでにSSWをしている方、SSWIに興味がある方、約30名の方々が参加してくださいました。



対面での活動もたくさん行いました。グループ活動も再開です！



香川県教育委員会 義務教育課
「子どもを取り巻く教育現場での現状」 深澤 裕幾 氏

「子どもを中心に据えたSSW実践」

福岡県SSW/スーパーバイザー
高口 恵美 氏



＼ 質問タイム ／



質問もオンラインで行いました。

オンライン & 対面講座



福岡県立大学 准教授
奥村 賢一 氏

グループワーク 「なぜ児童虐待がおきるのか？」

「子どもの理解を深める ～インテーク・アセスメント～」
香川SSW協会 豊澤 恵美 氏

「子どもと子どもをつなぐグループワーク」
香川SSW協会 藤澤 茜 氏

動物コラージュ



SSWerとして、
“待つ、タイミングをはかる”
“子どものタイミングをはかる”



いくつかグループワークを実践しました。



「子どものメンタルヘルス」香川SSW協会 川田 行雄 氏

＼ キュービスト ／

1日目には、子どもの現状を学び、子どもが真ん中のSSW実践を含めて、課題に対して自分に何が出来るのかをグループで検討しました。奥村氏の検討では「やってみたいこと」も話し合い、自身の実践に応じた取り組みまで考える時間になりました。2日目には、支援のアセスメントの重要性を学び実際にグループワークを体験しました。グループワークを行う中で、グループメンバーの“いいところ”を見つけ合う体験も行いました。

入門講座修了書の贈呈
2日間お疲れ様でした。

塗る場所、色に1つずつ意味がありました。色の説明を聞きどんな意味なのかドキドキ！！



10・15

3day

専門講座
(集合研修)

福祉的視点
加害者の被害者性に着目！
加害行為をする子には、
教育(指導)と支援の両方が必要



「事例検討」
日本SSW協会 会長
入海 英里子 氏



Q.いじめの被害を受けたAさんとの
ファーストコンタクト…どう声をかけますか？

A.「まず会えて嬉しい気持ちを子どもに伝える。」

事例から、情報収集する内容や、どのように声をかけるか等
グループのみなさんで意見を出し合いました。入海氏の明るい
人柄で、各グループの意見を発表しても盛り上がりました。



「演習・相談援助技術」
香川SSW協会
西谷 清美 氏



ミクロ・メゾ・マクロの
支援策を
グループで検討中

1つの事例の中
でもジレンマを抱
えることは多々あります。実践で
何を優先するか“倫理的ジレンマ”
を学びました。

ミクロ、メゾ、マクロとレベル
ごとに、どのような支援を行うか
検討しました。マクロレベルでの
支援を考えるとときには、こうなっ
てほしいなという希望が大事な視
点だと学びました。



★ アンケート内容 ★

- ・お話がすごく分かりやすかったので難しい内容も理解しやすかったです。資料をたくさん頂けたので今後の勉強に活用していきたいです。
- ・SSWとしてどうあるべきか、何をすべきか、あらためて学ぶことができ、今後の業務の中でいかしていける内容でした。
- ・SSWは人(子ども)との関わりが密にもてる関係だと思えます。そのための関係をつくる方法を知ることができました。
- ・私自身SSWとしてやっていけるか不安でした。それでも、私がお役に立てる事ってあるかもと思う事ができました。
- ・自分の中で停滞状態のケースがあり、サポート方法に迷いがありましたが、講座を受け、方向性が見えてきました。ありがとうございました。
- ・研修内容もとても勉強になりましたが、それだけではなく、他のワーカーさんとお会いでき、お話ができたのでとても良かったです。
- ・他のSSWや他職種と知り合い、交流できた。明日からもまた仕事ががんばろうというパワーをもらえた。

アンケートの記載ありがとうございます。
SSWの活動や倫理、価値を知ってもらい、SSWを
少しでも知っていただけたら嬉しいです。
研修での出会いを日頃の活動に活かさせていただき、
養成講座での学びを日頃のソーシャルワーク活動に
活かさせていただけると幸いです。

研 修 案 内

ヤングケアラーへの支援を考える

～ソーシャルワーカーとして本人のためにできることは何か～

日時：12月17日(日) 13:00～16:45

場所：ZENキューブ 4階

講演：《講師》 宮本 恭子 氏

島根大学 法文学部 法経学科 教授

一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク 代表理事

シンポジウム：《シンポジスト》

藤原 誠 氏 (香川県健康福祉部子ども政策推進局)

原内 美保 氏 (高松市こども女性相談課)

波多江 愛 氏 (高松市教育委員会SSWer)

《助言者》 宮本恭子氏

《コーディネーター》 西谷 清美 氏

(四国学院大学 社会福祉学部 教授)

2023 10/28

福岡県
X
香川県

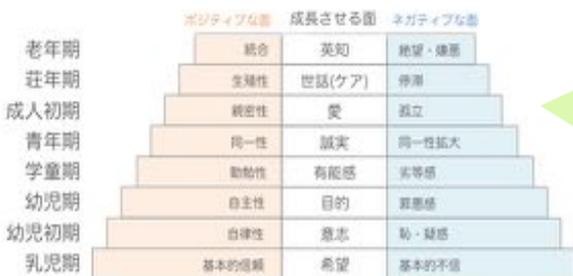


養成講座での学びをちょっとだけ紹介！

スクールソーシャルワーカーとして 今のあなたはどのあたりの発達段階にいますか？

参考：「子どもを中心に据えたSSW実践」福岡県SSW/スーパーバイザー 高口 恵美 氏

【エリクソンの発達段階】



SSWerを始めて間もない頃は、
もちろん乳児期です。そこから年
数や経験を重ね SSWerの「意志」
に成長します。意志の中には、自
律性と恥・疑惑の双方の面があり、
活動の中でポジティブな面とネガ
ティブな面のジレンマを経験し、
幼児初期へ成長していきます。
みなさんはどのあたりですか？

協会員 募集

■事務局 【講師派遣依頼】

・講師の依頼があり、協会名で講師依頼を引き受ける場合は、
協会宛に講師派遣依頼文を送ってもらうようお願いします。

■会計

・会員変更、休会・退会をされる方
・氏名、勤務先、連絡先に変更のあった方
*書類に必要事項を記入のうえ事務局まで郵送をお願いします。

■編集広報委員会

・ニューズレターの号数が、2022年10月23号、
2022年12月23号と重複してしまい、今月号が28号と
なっております。申し訳ございません。

研修案内も
更新しています。



協会
HP



登録をすると
研修案内などの
新着情報を
受け取れます。



Thanks you for reading

香川スクールソーシャルワーカー協会

編集広報委員：清水 美沙、福家 恭子

事務局：四国学院大学西谷研究室内

香川県善通寺市文京町3-2-1

メールアドレス：kagawa.k.ssw@gmail.com